



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 安永 上場取引所 東
 コード番号 7271 URL <https://www.fine-yasunaga.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安永 暁俊
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 中川 聖志 TEL 0595-24-2122
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	33,951	7.9	2,215	192.3	2,169	131.0	1,871	152.2
2025年3月期	31,470	△1.5	758	17.4	939	65.4	742	22.1

(注) 包括利益 2026年3月期 3,457百万円 (470.8%) 2025年3月期 605百万円 (△71.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	181.65	—	14.4	5.5	6.5
2025年3月期	72.04	—	6.7	2.6	2.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	42,254	14,687	34.8	1,425.47
2025年3月期	37,142	11,388	30.7	1,104.92

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,687百万円 2025年3月期 11,384百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,208	△4,685	1,375	6,802
2025年3月期	2,184	△3,760	2,257	7,068

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00	133	18.0	1.2
2026年3月期	—	7.00	—	16.00	23.00	236	12.7	1.8
2027年3月期(予想)	—	11.00	—	27.00	38.00		30.1	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	9.0	2,000	△9.7	1,800	△17.0	1,300	△30.5	126.17

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	12,938,639株	2025年3月期	12,938,639株
2026年3月期	2,635,309株	2025年3月期	2,635,309株
2026年3月期	10,303,330株	2025年3月期	10,303,330株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	19,610	15.8	647	—	1,021	123.0	990	117.2
2025年3月期	16,940	△6.3	56	△7.5	457	△30.8	456	△44.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	96.11	—
2025年3月期	44.26	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	32,444		8,043		24.8		780.70	
2025年3月期	30,123		6,938		23.0		673.03	

(参考) 自己資本 2026年3月期 8,043百万円 2025年3月期 6,934百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績は、売上高339億51百万円（前年同期比7.9%増加）、営業利益22億15百万円（前年同期比192.3%増加）、経常利益21億69百万円（前年同期比131.0%増加）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、2026年3月期において繰延税金資産の追加計上等により、法人税等調整額として△455百万円（△は利益）の計上等により、18億71百万円（前年同期比152.2%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当連結会計期間より売上高をセグメント間の内部売上高を含む合計値に変更しております。それに伴い増減率についても同様に比較した増減率に変更しております。セグメント間の内部売上高及び、営業利益のセグメント間取引消去については、14ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

（エンジン部品事業）

国内新規ラインの本格稼働や北米市場の需要が継続していることに加え、海外子会社での販売が増加しました。加えて、新製品のスマートフォン向けベイパーチャンバー用ウィックシートの本格量産開始もあったことで売上高、営業利益ともに増加しました。その結果、売上高257億21百万円（前年同期比12.4%増加）、営業利益18億77百万円（前年同期比269.0%増加）となりました。

（機械装置事業）

工作機械の販売が増加したことに加えて、改造・メンテナンスサービスの強化により売上高が増加しました。利益面でも採算性の改善につとめた結果、黒字を確保しました。その結果、売上高43億12百万円（前年同期比10.2%増加）、営業利益1億2百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

（環境機器事業）

エアーポンプは国内向け及び北米向けの販売が回復するなど、海外向け販売が好調に推移したことに加え、ディスポーザは新築マンション向けの販売が増加し、環境機器事業は増収増益となりました。その結果、売上高51億73百万円（前年同期比12.6%増加）、営業利益4億99百万円（前年同期比134.8%増加）となりました。

（その他の事業）

当セグメントは、運輸事業及びサービス事業を含んでおります。

売上高7億30百万円（前年同期比4.4%減少）、営業利益47百万円（前年同期比116.6%増加）となりました。

上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ51億12百万円（前年同期比13.8%）増加し、422億54百万円となりました。

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ9億77百万円（前年同期比4.7%）増加し、217億35百万円となりました。

この増加の主な要因は、未収消費税等の増加によるその他の増加8億64百万円等によるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ41億34百万円（前年同期比25.2%）増加し、205億18百万円となりました。

この増加の主な要因は、有形固定資産の増加28億65百万円や退職給付に係る資産の増加7億41百万円等によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ20億18百万円（前年同期比12.6%）増加し、180億29百万円となりました。

この増加の主な要因は、短期借入金の増加16億円や1年以内返済予定の長期借入金の増加3億37百万円等によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2億4百万円（前年同期比2.1%）減少し、95億37百万円となりました。

この減少の主な要因は、リース債務の減少1億16百万円や繰延税金負債の減少64百万円等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ32億98百万円（前年同期比29.0%）増加し、146億87百万円となりました。

この増加の主な要因は、利益剰余金の増加17億17百万円や為替換算調整勘定の増加8億45百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は34.8%（前期は30.7%）、ROEは14.4%（前期は6.7%）となりました。当社グループでは、今後はさらなる健全な財務体質の維持、向上に努めてまいります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当社グループの当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億65百万円減少し、68億2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、32億8百万円（前年同期は21億84百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益18億44百万円、減価償却費17億89百万円等の増加要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、46億85百万円（前年同期は37億60百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出46億26百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、13億75百万円（前年同期は22億57百万円の増加）となりました。これは主に、長期借入れによる収入32億50百万円、短期借入金の純増減額16億円等の増加要因、長期借入金の返済による支出29億44百万円等の減少要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、各国の政策を巡る不確実性の高まりで、世界経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

2027年3月期の連結業績予想は、機械装置事業においては、自動車メーカーの増産に伴う工作機需要の増加、部品事業において、海外子会社の新規ラインの稼働等により増加する見込みです。営業利益については生産設備投資の一過性の回収がないことにより減少する見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益は主として前期にあった繰延税金資産の追加計上等がないことで減少する見込みです。

2027年3月期の連結業績予想は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	2027年3月期 (予想)	対前期増減率
売上高	37,000	9.0%
営業利益	2,000	△9.7%
経常利益	1,800	△17.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,300	△30.5%

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。また、原油価格の高騰及び関連製品の供給不安による影響は、現時点において適切に見積もることができないため、今般の業績予想には反映しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,070	6,805
受取手形	18	4
売掛金	5,054	4,941
電子記録債権	1,238	1,053
商品及び製品	2,602	2,718
仕掛品	1,163	1,268
原材料及び貯蔵品	2,681	2,957
未収入金	222	416
その他	706	1,570
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,758	21,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,766	14,122
減価償却累計額	△8,577	△8,994
建物及び構築物 (純額)	4,189	5,127
機械装置及び運搬具	33,226	33,429
減価償却累計額	△28,153	△28,806
機械装置及び運搬具 (純額)	5,072	4,623
工具、器具及び備品	5,077	5,071
減価償却累計額	△4,561	△4,679
工具、器具及び備品 (純額)	515	391
リース資産	703	714
減価償却累計額	△341	△420
リース資産 (純額)	362	294
使用権資産	157	149
減価償却累計額	△84	△85
使用権資産 (純額)	72	63
土地	2,535	2,443
建設仮勘定	2,036	4,705
有形固定資産合計	14,785	17,650
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	750	1,144
退職給付に係る資産	578	1,319
繰延税金資産	46	94
その他	105	177
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,476	2,732
固定資産合計	16,384	20,518
資産合計	37,142	42,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,472	2,645
電子記録債務	991	547
短期借入金	6,900	8,500
1年内返済予定の長期借入金	2,731	3,069
未払金	1,297	1,598
リース債務	117	128
リース負債	54	25
未払法人税等	111	306
賞与引当金	362	498
工事損失引当金	39	5
設備関係支払手形	0	0
その他	933	703
流動負債合計	16,011	18,029
固定負債		
長期借入金	7,371	7,338
長期末払金	932	876
リース債務	269	152
リース負債	28	46
繰延税金負債	637	573
役員退職慰労引当金	71	63
退職給付に係る負債	356	392
資産除去債務	74	93
固定負債合計	9,742	9,537
負債合計	25,753	27,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	2,114	2,114
利益剰余金	6,210	7,927
自己株式	△1,517	△1,517
株主資本合計	8,950	10,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	397	671
為替換算調整勘定	1,755	2,600
退職給付に係る調整累計額	281	747
その他の包括利益累計額合計	2,434	4,019
新株予約権	4	—
非支配株主持分	0	0
純資産合計	11,388	14,687
負債純資産合計	37,142	42,254

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	31,470	33,951
売上原価	26,777	27,605
売上総利益	4,692	6,346
販売費及び一般管理費		
販売手数料	107	96
荷造及び発送費	429	539
貸倒引当金繰入額	0	0
給料手当及び福利費	1,570	1,536
賞与引当金繰入額	67	94
退職給付費用	16	40
役員退職慰労引当金繰入額	6	7
試験研究費	487	549
減価償却費	108	142
その他	1,140	1,123
販売費及び一般管理費合計	3,934	4,130
営業利益	758	2,215
営業外収益		
受取利息	22	16
受取配当金	30	35
為替差益	157	112
受取賃貸料	26	13
助成金収入	92	—
スクラップ売却益	5	1
その他	36	34
営業外収益合計	371	214
営業外費用		
支払利息	161	230
減価償却費	1	—
その他	26	30
営業外費用合計	190	260
経常利益	939	2,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	68	4
投資有価証券売却益	11	—
子会社清算益	203	—
受取補償金	—	59
特別利益合計	283	63
特別損失		
減損損失	154	365
固定資産除却損	30	23
退職特別加算金	3	—
和解金	2	—
特別損失合計	192	388
税金等調整前当期純利益	1,030	1,844
法人税、住民税及び事業税	221	418
法人税等調整額	66	△445
法人税等合計	287	△26
当期純利益	742	1,871
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	742	1,871

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	742	1,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	273
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	58	845
退職給付に係る調整額	△145	466
その他の包括利益合計	△136	1,585
包括利益	605	3,457
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	605	3,457
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,142	2,114	5,602	△1,517	8,341
当期変動額					
剰余金の配当			△133		△133
親会社株主に帰属する 当期純利益			742		742
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	608	—	608
当期末残高	2,142	2,114	6,210	△1,517	8,950

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	446	0	1,697	426	2,570	4	0	10,917
当期変動額								
剰余金の配当								△133
親会社株主に帰属する 当期純利益								742
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△49	△0	58	△145	△136	—	0	△136
当期変動額合計	△49	△0	58	△145	△136	—	0	471
当期末残高	397	—	1,755	281	2,434	4	0	11,388

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,142	2,114	6,210	△1,517	8,950
当期変動額					
剰余金の配当			△154		△154
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,871		1,871
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,717	－	1,717
当期末残高	2,142	2,114	7,927	△1,517	10,667

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	397	－	1,755	281	2,434	4	0	11,388
当期変動額								
剰余金の配当								△154
親会社株主に帰属する 当期純利益								1,871
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	273	－	845	466	1,585	△4	0	1,581
当期変動額合計	273	－	845	466	1,585	△4	0	3,298
当期末残高	671	－	2,600	747	4,019	－	0	14,687

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,030	1,844
減価償却費	1,921	1,789
減損損失	154	365
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△68	△4
有形固定資産除却損	30	23
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△119	37
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	63	△33
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	△7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24	136
受取利息及び受取配当金	△53	△52
和解金	2	—
支払利息	161	230
為替差損益 (△は益)	△33	0
助成金収入	△92	—
受取補償金	—	△59
退職特別加算金	3	—
子会社清算損益 (△は益)	△203	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△361	417
棚卸資産の増減額 (△は増加)	319	△421
仕入債務の増減額 (△は減少)	△344	△310
前受金の増減額 (△は減少)	283	△176
未収消費税等の増減額 (△は増加)	173	△603
その他	△370	461
小計	2,468	3,637
利息及び配当金の受取額	50	50
利息の支払額	△162	△234
助成金の受取額	92	—
和解金の支払額	△28	—
退職特別加算金の支払額	△52	—
法人税等の還付額	51	0
法人税等の支払額	△233	△244
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,184	3,208

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△3,823	△4,626
有形固定資産の売却による収入	126	77
投資有価証券の売却による収入	26	—
無形固定資産の取得による支出	△58	△72
有形固定資産の除却による支出	△19	△2
その他	△11	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,760	△4,685
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,350	1,600
長期借入れによる収入	6,050	3,250
長期借入金の返済による支出	△3,210	△2,944
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△141	△148
セール・アンド・割賦バックによる収入	1,157	—
割賦債務の返済による支出	△114	△222
配当金の支払額	△133	△154
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己新株予約権の取得による支出	—	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,257	1,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	158	△164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	840	△265
現金及び現金同等物の期首残高	6,228	7,068
現金及び現金同等物の期末残高	7,068	6,802

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、エンジン部品、機械装置、環境機器等の複数の事業を営んでおり、当社及び当社の連結子会社は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは当社及び当社の連結子会社の事業運営部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「エンジン部品」、「機械装置」、「環境機器」の3つを報告セグメントとしております。

「エンジン部品」は、自動車のエンジン部品、スマートフォン向けペーパーチャンバー用ウィックシート等の製造販売をしております。「機械装置」は、工作機械、ワイヤソー、検査測定装置等の製造販売をしております。「環境機器」は、エアポンプ、ディスプレイ等の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,877	3,708	4,595	31,181	288	31,470	—	31,470
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	205	—	205	475	680	△680	—
計	22,877	3,913	4,595	31,387	763	32,151	△680	31,470
セグメント利益又は損失(△)	508	△1	212	720	22	742	15	758
セグメント資産	23,752	4,975	3,348	32,076	300	32,376	4,765	37,142
その他の項目								
減価償却費(注) 4	1,656	169	106	1,932	3	1,935	△14	1,921
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 4	2,946	119	122	3,188	1	3,189	—	3,189

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額15百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額4,765百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 その他の項目の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の金額が含まれております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,721	2,791	5,173	33,686	265	33,951	—	33,951
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,520	—	1,520	465	1,985	△1,985	—
計	25,721	4,312	5,173	35,206	730	35,937	△1,985	33,951
セグメント利益	1,877	102	499	2,479	47	2,527	△311	2,215
セグメント資産	29,368	3,969	3,970	37,308	332	37,640	4,613	42,254
その他の項目								
減価償却費(注) 4	1,504	181	112	1,797	2	1,800	△11	1,789
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 4	5,735	211	142	6,090	0	6,090	—	6,090

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△311百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額4,613百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 その他の項目の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の金額が含まれております。

(1株当たり情報の注記)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,104.92円	1,425.47円
1株当たり当期純利益	72.04円	181.65円

(注) 1 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果をもっている潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	742	1,871
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	742	1,871
普通株式に係る期中平均株式数(千株)	10,303	10,303

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	11,388	14,687
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	4	0
(うち新株予約権 (百万円))	(4)	(-)
(うち非支配株主持分 (百万円))	(0)	(0)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	11,384	14,687
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	10,303	10,303

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。